



お元気ですか
志村 たかよし です

第463号 2009年10月11日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

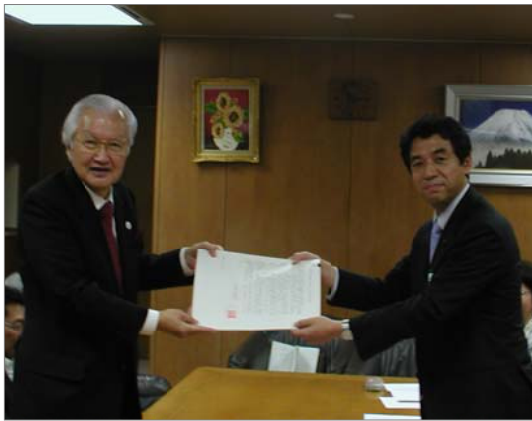
日本共産党区議団が区長に申し入れ 来年度予算への290項目の要望書を提出

政権交代も影響し「前向き」な反応も

9月29日、日本共産党区議団は、矢田美英区長に来年度の「予算要望書」を提出しました。

「要望書」は、区議団が実施した「区民アンケート」などに寄せられた区民のみなさんの要求をいかした290項目からなっています。

今回は、国民生活と雇用を破壊してきた自公政権が退場し、民主党中心の政権が生まれたことを踏まえた「申し入れ」になりました。



区長（左）に要望書を渡し実現を求めました



要望書について説明する私（右から3人目）

国や都へのはたらきかけを要望

党区議団を代表して「要望書」を説明した私（志村）は、築地市場「移転」問題、環状2号線「地上化」問題をはじめ、年金問題、保育所待機児童問題、障害者自立支援法廃止、中小企業支援、防災強化、少人数学級実現、自衛隊海外派兵中止などについて、政府や東京都へはたらきかけることを求めました。

区長は「これから四年間は民主党の政権。民主党に期待している」「築地市場の土地を民間に売却するなどとてもない」「少人数学級はいい」「防災対策は重要」などとおおむね、私たちの要望に理解を示しましたが、全体として「国の動きを見きわめる。注視する」という姿勢に立っていました。

私は区長に「注視するだけでなく、国や都を動かすことが重要。これまでの自公政権と違って、はたらきかければ実現できる可能性が広がった。ぜひ、政府や都に積極的にはたらきかけて欲しい」と強く訴えるとともに区独自の施策の充実も求めました。

今回の申し入れは、政権交代が影響してか、区当局は、今までになく区議団の要望に対して前向きに答えているのではないかと感じました。これからも「建設的野党」としてがんばります。

第3回定例会本会議で田辺七郎、おぐり智恵子区議が質問

区議会第3回定例会が9月16日から10月16日の日程で開かれています。18日には、田辺七郎区議とおぐり智恵子区議が、党区議団を代表して質問に立ちました。「質問項目」は下記の通りです。

田辺議員は区長に対し、「築地市場現在地再整備」の姿勢に確固として立ち、ぶれることなく、諸問題に立ち向かうことを求めたところ、区長は「築地市場移転反対は地元区の総意」と答弁しました。

さらに、築地市場移転を前提とした環2「地上化」は、もとの「地下化」にもどす都市計画の再変更を求めました。



田辺七郎区議

また、勝どき5丁目の再開発計画で、高さ176m、地上54階、1300戸の巨



おぐり智恵子区議

大タワー型マンション建設にたいし、近隣住民から批判の声が起きているとして計画の根本からの見直しを求め、計画を主導してきた区が、住民の声を聞き、責任ある対応をとるよう求めました。

おぐり議員は、「総合的な子育て支援」に区が全力をあげることを求めたところ、区長は、「少子化対策を強化し、保育施設の整備を中心とした財政支援の充実など国や都に求めていきたい」と答えました。

また、高齢者の住宅問題の解決を迫ったところ、区長は、「区立高齢者住宅、単身高齢者向け区営住宅、民間事業者による『高齢者向け優良賃貸住宅』への補助などのとりくみを進めていく」と答弁しました。

★質問項目★

【田辺七郎区議】

- ① 歴史的審判がくだった総選挙・都議選と区長の政治姿勢について
- ② 地球上から一刻も早く核兵器をなくすために
- ③ 築地市場移転を断念させ、現在地での再整備に向け区の姿勢を明確に
- ④ 築地市場「移転」前提の諸計画を根本から見直すことについて
- ⑤ 七五歳以上の高齢者の医療費無料制度を中央区で実現を
- ⑥ 新型インフルエンザの本格流行への対策について

【小栗智恵子区議】

- ① 総合的な子育て支援について
- ② 保育所待機児童の解消について
- ③ 「全国学力テスト」と少人数学級について
- ④ 特別養護老人ホーム、ケア付き住宅の整備について

第47回赤旗囲碁将棋大会「中央区予選」開催

9月26日、47回目を迎えた「赤旗囲碁将棋大会」の中央区予選が、新富区民館で行われました。

20数名の参加者が、熱戦をくり広げました。囲碁の部は、十三歳の少女（写真右側）、将棋の部も十三歳の少年がそれぞれ優勝し、東京大会に出場することになりました。

常連さんも舌を巻く強さだったそうです。

